



平成25年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ノダ
コード番号 7879 URL <http://www.noda-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野田 章三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 辻村 力

TEL 03-5687-6222

四半期報告書提出予定日 平成25年10月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年11月期第3四半期の連結業績(平成24年12月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第3四半期	40,951	7.1	2,094	24.6	2,138	36.7	1,460	△24.9
24年11月期第3四半期	38,248	13.9	1,680	1.5	1,564	△7.2	1,946	326.4

(注) 包括利益 25年11月期第3四半期 2,055百万円 (△8.4%) 24年11月期第3四半期 2,243百万円 (548.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第3四半期	96.77	—
24年11月期第3四半期	128.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年11月期第3四半期	44,160	15,529	32.6	954.20
24年11月期	40,829	13,606	31.1	840.45

(参考) 自己資本 25年11月期第3四半期 14,404百万円 24年11月期 12,687百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期	—	3.75	—	3.75	7.50
25年11月期	—	5.00	—	—	—
25年11月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年11月期の連結業績予想(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	4.1	2,250	0.0	2,200	2.7	1,470	△55.9	97.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年11月期3Q	17,339,200 株	24年11月期	17,339,200 株
② 期末自己株式数	25年11月期3Q	2,243,014 株	24年11月期	2,242,975 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年11月期3Q	15,096,225 株	24年11月期3Q	15,096,225 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。上記の業績予想に関連する事項につきましては、添付資料の3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年12月1日～平成25年8月31日)の国内経済は、昨年末の政権交代による景気回復への期待感や、大幅な金融緩和、急激な円安による輸出型企業を中心とした企業業績の回復、株価上昇などもあり、個人消費は概ね堅調に推移いたしました。

住宅需要につきましては、雇用情勢や所得環境に持直しの動きが見られるなか、低水準な住宅ローン金利や政府による各種住宅取得支援策、震災の復興需要及び消費税増税前の駆け込み需要の一部顕在化などもあり、新設住宅着工戸数は堅調に推移いたしました。一方、為替相場の急激な変動に伴うコスト上昇や、職人不足に伴う建築工事の遅れなどマイナス要因もありました。

このような状況のもと、当グループは、安心安全ユニバーサルデザイン(UD)など高齢者対応、子育て支援、環境、リフォーム、住宅の長寿命化、ペット共生等をテーマに提案営業に取り組み、引続き床材や建具など主力の建材製品の拡販に努めてまいりました。また、今後の消費税増税による住宅需要の動向を見すえ、コスト管理や在庫管理など各種施策を徹底し、収益力の向上と企業体質の強化に取り組みでまいりました。

この結果、堅調に推移する住宅需要も背景に、建材製品や合板類の販売数量を増やし収益をカバー、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高40,951百万円(前年同期比7.1%増)、営業利益2,094百万円(前年同期比24.6%増)、経常利益2,138百万円(前年同期比36.7%増)、四半期純利益1,460百万円(前年同期比24.9%減)となりました。

◇セグメント別の状況

〔住宅建材事業〕

「UDならノダ」をキャッチフレーズに、足腰への負担や転倒時の危険を軽減する「衝撃吸収フロア ネットシオ」などバリアフリー関連商品による事業展開では、全国各地に展開しているケア連携型バリアフリーのショールームや、木造中規模建築物に対応した金物工法「BIG-MJ SYSTEM」等も活用し、一般住宅のほか、サービス付き高齢者住宅、介護施設など非住宅分野への提案営業も推進しシェアの確保に努めました。

さらに、地震や台風など災害に強い住宅建材の普及にも注力しており、引続き耐震性能や劣化軽減性能に優れた住宅構造材として構造用MDFの拡販をはかりました。これら住宅建材の原材料は、地球環境問題への取り組みとして、CO₂削減や貴重な森林資源の有効活用をはかる観点から、MDF(中質繊維板)や国産針葉樹合板など、地球環境に優しいリサイクル素材や国産材の活用^注に取り組み、環境問題への関心が高い顧客ニーズの掘起こしに努めました。また、本年7月より申請受付が開始された木材利用ポイント制度においては当社製品も登録建築材料として認定・登録され、さらなる国産材活用を推進しています。

こうしたなか、当第3四半期連結累計期間は急激な円安もあり原材料価格が上昇しコストアップ要因となるなか、依然として企業間競争が激しく製品販売価格への転嫁も難しい状況下、堅調に推移する住宅需要も背景に主力の建材製品の販売数量を増やし収益をカバーいたしました。これらの結果、住宅建材事業の売上高は27,734百万円(前年同期比4.8%増)、セグメント利益は2,154百万円(前年同期比12.2%増)となりました。

〔合板事業〕

合板事業につきましては、急激な円安もあり輸入南洋材合板の仕入コストが上昇しましたが、堅調に推移する住宅需要を背景に国産針葉樹合板、輸入南洋材合板とも販売数量が増加し、また国内合板相場も堅調に推移いたしました。これらの結果、合板事業の売上高は13,217百万円(前年同期比12.2%増)、セグメント利益は947百万円(前年同期比30.5%増)となりました。

〈セグメント別売上高及び損益〉

	売上高 (百万円)	前年同期比 (%)	構成比 (%)	セグメント利益※ (百万円)	前年同期比 (%)
住宅建材事業	27,734	+ 4.8	67.7	2,154	+12.2
合板事業	13,217	+12.2	32.3	947	+30.5
調整額	—	—	—	△1,007	—
合計	40,951	+ 7.1	100.0	2,094	+24.6

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去、並びに各報告セグメントに配分していない全社費用です。

注.. 当社は静岡県が推進する「ふじのくに森林・林業再生プロジェクト」に呼応し、同県及び富士市の立会いのもと「原木の安定取引に関する協定書」を関係団体と締結し、合板工場建設（当社富士川事業所敷地内）に向けて始動いたしました。

なお、詳細は当社ホームページ (<http://www.noda-co.jp/>) に掲載しております別紙「原木の安定取引に関する協定書」の締結についてをご覧ください。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は44,160百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,331百万円増加いたしました。その主なものは、製品の増加1,585百万円、現金及び預金の増加871百万円、投資有価証券の増加689百万円、原材料及び貯蔵品の増加298百万円、リース資産の増加232百万円、受取手形及び売掛金の増加163百万円、その他に含まれる未収入金の減少435百万円、繰延税金資産の減少276百万円などによるものです。

負債は28,631百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,408百万円増加いたしました。その主なものは、支払手形及び買掛金の増加2,357百万円、短期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）の減少974百万円などによるものです。

純資産は15,529百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,923百万円増加いたしました。その主なものは、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加1,460百万円及び剰余金の配当による利益剰余金の減少132百万円、その他有価証券評価差額金の増加221百万円、少数株主持分の増加205百万円、為替換算調整勘定の増加160百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想に影響を及ぼす事項には、今後の消費税増税による住宅需要の動向や震災からの復興需要、木材利用ポイント制度の影響、また、合板相場や想定を超える円安など様々な要因もございます。

なお、当第3四半期までの連結業績は、当初の見通しを若干上回る水準で推移しておりますが、急激な円安によるコストアップや建築工事の遅れによる住宅需要の動向等も勘案し、前回公表（平成25年1月18日公表）した平成25年11月期通期の連結業績予想は変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年12月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,617,752	8,489,157
受取手形及び売掛金	8,507,824	8,671,546
製品	5,071,328	6,657,205
仕掛品	826,683	938,825
原材料及び貯蔵品	1,605,632	1,904,282
繰延税金資産	580,293	440,554
その他	1,241,076	803,390
貸倒引当金	—	15,000
流動資産合計	25,450,591	27,889,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,978,793	1,943,720
機械装置及び運搬具(純額)	3,056,851	2,988,897
工具、器具及び備品(純額)	155,145	169,433
土地	4,468,941	4,481,177
リース資産(純額)	72,946	104,315
建設仮勘定	56,907	202,979
有形固定資産合計	9,789,586	9,890,524
無形固定資産		
リース資産	9,328	210,817
その他	69,461	76,096
無形固定資産合計	78,789	286,913
投資その他の資産		
投資有価証券	3,567,684	4,256,889
長期貸付金	48,738	34,462
繰延税金資産	1,221,429	1,084,837
その他	674,541	718,927
貸倒引当金	2,000	2,000
投資その他の資産合計	5,510,393	6,093,115
固定資産合計	15,378,769	16,270,553
資産合計	40,829,360	44,160,516

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,516,701	9,874,335
短期借入金	9,093,285	8,118,943
1年内償還予定の社債	70,000	—
リース債務	32,563	87,086
未払金	1,310,592	1,286,694
未払法人税等	352,905	237,337
未払消費税等	179,501	31,472
設備関係支払手形	364,153	625,839
その他	945,465	744,603
流動負債合計	19,865,168	21,006,313
固定負債		
社債	—	130,000
長期借入金	2,152,237	2,144,785
リース債務	53,369	229,711
繰延税金負債	179,164	179,333
退職給付引当金	4,565,806	4,548,650
役員退職慰労引当金	382,020	383,860
資産除去債務	25,316	8,531
固定負債合計	7,357,913	7,624,872
負債合計	27,223,082	28,631,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,141,000	2,141,000
資本剰余金	1,587,822	1,587,822
利益剰余金	10,101,492	11,430,198
自己株式	994,578	994,600
株主資本合計	12,835,736	14,164,420
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,170	319,173
繰延ヘッジ損益	1,945	8,914
為替換算調整勘定	248,228	87,739
その他の包括利益累計額合計	148,112	240,348
少数株主持分	918,654	1,124,561
純資産合計	13,606,278	15,529,330
負債純資産合計	40,829,360	44,160,516

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)
売上高	38,248,456	40,951,969
売上原価	28,500,743	30,549,198
売上総利益	9,747,713	10,402,771
販売費及び一般管理費	8,067,032	8,307,950
営業利益	1,680,680	2,094,820
営業外収益		
受取利息	13,691	11,889
受取配当金	28,218	28,017
受取保険金	19,156	12,997
持分法による投資利益	—	101,701
その他	68,721	92,433
営業外収益合計	129,788	247,039
営業外費用		
支払利息	145,345	118,819
売上割引	27,694	28,545
売上債権売却損	49,936	45,699
持分法による投資損失	16,567	—
その他	6,723	10,725
営業外費用合計	246,267	203,789
経常利益	1,564,201	2,138,070
特別利益		
補助金収入	609,739	2,692
特別利益合計	609,739	2,692
特別損失		
固定資産除却損	2,076	2,099
特別損失合計	2,076	2,099
税金等調整前四半期純利益	2,171,864	2,138,662
法人税、住民税及び事業税	27,556	357,967
法人税等調整額	40,567	153,980
法人税等合計	13,011	511,947
少数株主損益調整前四半期純利益	2,184,875	1,626,715
少数株主利益	238,769	165,917
四半期純利益	1,946,105	1,460,798

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,184,875	1,626,715
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,380	221,183
繰延ヘッジ損益	1,787	6,969
持分法適用会社に対する持分相当額	13,165	200,298
その他の包括利益合計	58,332	428,451
四半期包括利益	2,243,208	2,055,166
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,001,877	1,849,259
少数株主に係る四半期包括利益	241,330	205,907

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。